

平成二十二年二月二十五日提出  
質問第一七六号

長崎県知事選挙における公務員の選挙運動に関する質問主意書

提出者 宮腰光寛

## 長崎県知事選挙における公務員の選挙運動に関する質問主意書

赤松広隆農林水産大臣及び山田正彦農林水産副大臣は、二月二十一日に行われた長崎県知事選挙に当たり、通常国会会期中にもかかわらず、民主党の推薦候補として、選挙運動に入っていた農水省出身の橋本剛候補の当選を期する目的を隠ぺいした集会等に、現役農水省幹部職員らを随行させ、橋本候補を支持し当選させてもらえば長崎県が有利になるなどと利益誘導のための選挙活動を行った。

閣僚たる政治家の政治活動、選挙支援活動は自由なもの、赤松大臣及び山田副大臣が幹部職員を引き連れて取った行動は権力の乱用で、かつ、幹部職員の地位を利用し、影響力を駆使したことは、公務員を選挙運動に駆り出した選挙違反の疑いもある。とりわけ本川生産局長、渡邊食肉鶏卵課長らは昨年まで橋本候補の直属の上司であり、かつ、町田水産庁長官も畜産部長経験者であって、公務員の選挙運動の禁止の違反に該当する恐れが強い。

従って、政府は次の質問に回答されたい。

- 一 本年一月一日から二月二十一日までの間、赤松大臣及び山田副大臣が公務にて長崎県入りした日程全行程、出張旅費の総額。

二 その際、農水省本省及び地方出先機関の公務員の長崎県出張随行の有無。随行の場合、その全ての氏名及び役職名。

三 赤松大臣及び山田副大臣に随行した農水省職員に支払われた出張旅費の総額及び飲食費等に公費で支払われた金額の合計。

四 赤松大臣及び山田副大臣に随行した本川生産局長、渡邊食肉鶏卵課長、島田林野庁長官、町田水産庁長官ら本省課長級以上の職員が大臣及び副大臣日程と離れて取った行動の内容。

五 本年一月一日から二月二十一日までの間、赤松大臣及び山田副大臣が長崎県内開催会合にて橋本候補を同席させたすべての会合名と出席団体名。

六 水産庁及び生産局畜産部職員で橋本候補が出馬表明した時から選挙期間中に長崎県へ出張した職員数及び課長級以上の職員名と役職名及びその目的。

七 自民党政権時代に農水大臣及び副大臣が国政選挙や地方選挙期間中（投票日前二か月内）で政務秘書官を除き随行させた農水省職員の氏名及び出張旅費の総額。ただし過去三年間。

八 問一から問七を踏まえ、赤松大臣及び山田副大臣が農水省幹部職員を引き連れて取った行動の是非に関

する鳩山内閣の見解如何。

右質問する。